

---

**第 27 回**  
**奈良県スキー技術選手権大会**  
**全日本スキー技術選手権大会奈良県予選会**  
**奈良県スキー連盟**

---

この大会を、(公財)全日本スキー連盟主催、全日本スキー技術選手権大会の予選会とする。本大会ならびに西日本スキー技術選手権大会の成績をもとに、全日本大会への県連推薦選手を決定する。

1. 開催日時 2017年1月7日(土)～8日(日)  
7日(土) 19:00～19:20 受付(現地本部フロント前)  
19:30～ 開会式、選手会  
8日(日) 9:00 競技開始  
17:30 閉会式(現地本部)
2. 会 場 北志賀高原 よませスキー場
3. 参加資格 次の ①、②、③ を全て満たす者  
① 2017年度SAJ会員登録者で、奈良県スキー連盟に所属する者。  
② 満15歳以上(中学生不可)で1級以上の認定を受けており、所属団体長の推薦のある者。  
※参加者が18歳未満の場合は、必ず保護者の承諾を得て、申込書の保護者承諾欄に署名捺印をすること。(署名捺印無きものは、受付ないものとする。)  
③ スキー傷害保険に加入した者。
4. 申込方法 ① 申込書に、参加料の振込用紙の写しを添え、所属団体で一括して、受付担当理事に提出してください。申込書投函後、受付担当理事宛に「申込書投函メール」を送信してください。 「教育部行事申込先一覧」参照  
② 振込先:「教育部行事申込先一覧」参照  
③ 参加料:5,500円
5. 申込締切日 2016年11月27日(日)
6. 宿 舎 等 ① 現地本部:ホテル「明幸」  
長野県下高井郡山ノ内町夜間瀬 7078 Tel.0269(33)1171  
② 本部宿舎:同上  
現地本部は、1月7日(土)17時より開設。  
③ 参加者宿舎  
下記のいずれかの宿舎から各自でご手配ください。なお、下記の宿舎については、申込の際に「奈良県技術選に参加」とお申し出ください。  
・ホテル 明 幸 0269-33-1171  
・ホテル カスケード 0269-33-1155  
・フォレストプラザ 0269-31-3888  
・ロッジ タカユキ 0269-33-1133
7. 競技種目 男子の部、女子の部ともに、全日本スキー技術選手権大会の予選種目とする。
8. 表 彰 ① 総合成績 男子は第5位まで、女子は第3位までを表彰する。  
② 各種目別表彰は男女ともに第3位まで表彰する。(次ページに続く)

9. 全日本スキー技術選手権大会出場決定方法について

○ 奈良県スキー技術選手権大会のポイント(順位をポイントとする)と、西日本スキー技術選手権大会でのポイント(奈良県選手内順位をポイントとする)を合計し、そのポイントの少ないものから、候補者順位とする。

- ・奈良県大会 1位=1ポイント、2位=2ポイント・・・
- ・西日本大会 順位の上位者から、1位=1ポイント、2位・・・とする。
- ・同点の場合 西日本大会の順位の上位の者を上位者とする。

○ 上位者が出場を辞退した場合は、次点のものが権利を得るものとする。

10. 2017年1月5日(木)正午現在の積雪状況により大会開催の可否を決定し、中止の場合のみ参加選手の所属クラブに通知します。

11. その他

- ① 参加料は、競技会が中止の時以外は返金しません。  
返金の場合は大会担当者より参加選手所属クラブへ返金方法の連絡があります。
- ② 競技中の事故・負傷等については、応急処置以外の責任は負いません。
- ③ 健康保険証、常備薬等は持参してください。
- ④ 問い合わせは、上記申し込み先をお願いします。
- ⑤ 本大会参加申込者は同時期開催の競技部行事「ポルトレーニング」に参加料1,000円にて参加申し込みが出来ます。

(次ページに続く)

## 競技規則

大会運営上の異議については、選手会でのみ受け付ける。それ以外の時間帯については受け付けない。

- 1 競技者は種目別スタート地点に集合し、スタート審判のコールを受け応答しなければならない。大会運営上、ある程度の人数が集まりたい場合、随時コールを開始する時もある。
- 2 競技者は前者の出発後、直ちにスタート地点に立ち出発のための準備をしなければならない。
- 3 競技者はスタート審判の合図により出発しなければならない。スタート合図はフラッグで行い、視界の悪いときはトランシーバーを利用する。  
直ちに出发しない場合は該当種目を棄権とする。
- 4 競技コースの終点には停止ゾーンを設ける。ゾーンは4本のポールにより設定し、その区切りは色インク等により明示する。
- 5 競技は示された停止ゾーン内で停止するものとする。ゴールは、両足スキーで終了する。
- 6 競技中止について。大転倒等で中止するときは、ストック等の×印で連絡する。
- 7 ヘルメットは安全上必ず着用する。ウェアは、ワンピースは禁止する。その他、公式用具を使用する事。
- 8 競技種目が必要とする斜面については、その条件を満たせる設定を行う。
- 9 競技各種目は、設定された条件や状況に適合した回転弧、スピードで行う。
- 10 審判は5審3採用によって行う。
- 11 競技斜面のインスペクション・整備については本部の指示に従い行う。  
本部で指示した者のみとする。
- 12 抗議について。監督・コーチ・当該選手本人としゴール後ただちに審判長に申し出ること。監督・コーチは各一名以内とし、受付時に届け出をする。
- 13 競技会場の積雪状況により種目変更の可能性も有り得る。